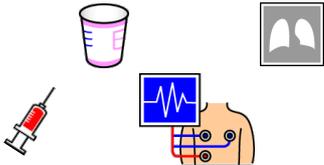
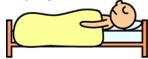


経過	入院日	当日		術後1・2日目
		術前	術後	
目標	循環動態が安定してペースメーカーを埋め込み、ペースメーカーの生活に慣れる準備ができるよう援助します。			
日付	月 日 ()	月 日 ()	:	例目
説明	月 日 () 主治医から検査について説明があります。 可能であれば、ご家族の方が同伴してください。 () 医師の外来業務終了後に説明 () 来院時に説明 ※薬局で現在のんでいるお薬を確認します。入院時にお持ちください。			
検査	採血・検尿、レントゲン、心電図検査があります。		挿入後にレントゲンをとってから病室へ戻り、心電図をとり血圧測定をします。	術後1日目は採血・検尿、レントゲン、心電図検査があります。
治療処置	鎖骨あたりからペースメーカーを挿入します。必要時鎖骨付近の剃毛をさせていただきます。	挿入30分前から着替えをします。入れ歯・眼鏡・アクセサリー・時計・化粧・マニキュアは外して下さい。眼鏡がないと不安な方は持って行くことができます。点滴をつなげ、血管造影室へ向かいます。	お部屋に戻った後から、24時間モニターを装着します。 	傷の消毒をしテープを交換します。 
内服点滴		11時に昼分の薬を飲みます。糖尿病薬がある人は医師の指示に従って内服してもらいます。午前中に点滴の針を入れます。当日から抗生剤の点滴も開始します。 		抗生剤の点滴をします。 
排泄		手術前に、尿の管を挿入します。	1時間の安静後に、尿の管を抜きます。	
食事	通常の食事が出ます。	朝食はいつもの半分量の食事が出ます。11時より絶飲食となり、昼は絶食です。	術後から飲水可能です。食事は夕食から食べられます。	
安静度	院内は自由に行動できます。		1時間は絶対安静です。 	
清潔	発熱がなければ入浴は可能です。	検査前までは発熱がなければ入浴は可能です。 	ピンを抜くまで、シャワー浴と入浴はできません。下半身シャワー浴は可能です。適宜、洗髪や身体を拭き清潔を保ちます。	
指導・説明	主治医と看護師からペースメーカー植え込み術についての説明があります。		ペースメーカーを入れた方の腕は肩より上に上げないようにして下さい。ペースメーカーを入れた所の痛みがある場合は、痛み止めを使用できるので、看護師に伝えて下さい。	
メモ	ペースメーカーチェック (/ : から)			退院前に看護師から退院後の生活について説明があります。

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。